

生成 AI をキリンビールのマーケティングに実装する検証を開始 「キリン 氷結®」ブランドの商品開発で AI ペルソナを活用し、お客様理解の質の向上を目指す

キリンホールディングス株式会社（社長 磯崎功典）は、グループ会社であるキリンビール株式会社（社長 堀口英樹、以下キリンビール）が販売する「キリン 氷結®」ブランドをはじめとした RTD※¹商品の新品開発工程において、生成 AI を活用した AI ペルソナ※²を構築・導入することで、お客様理解の質を向上し、新たな価値創造を実現していくための検証を開始しました。

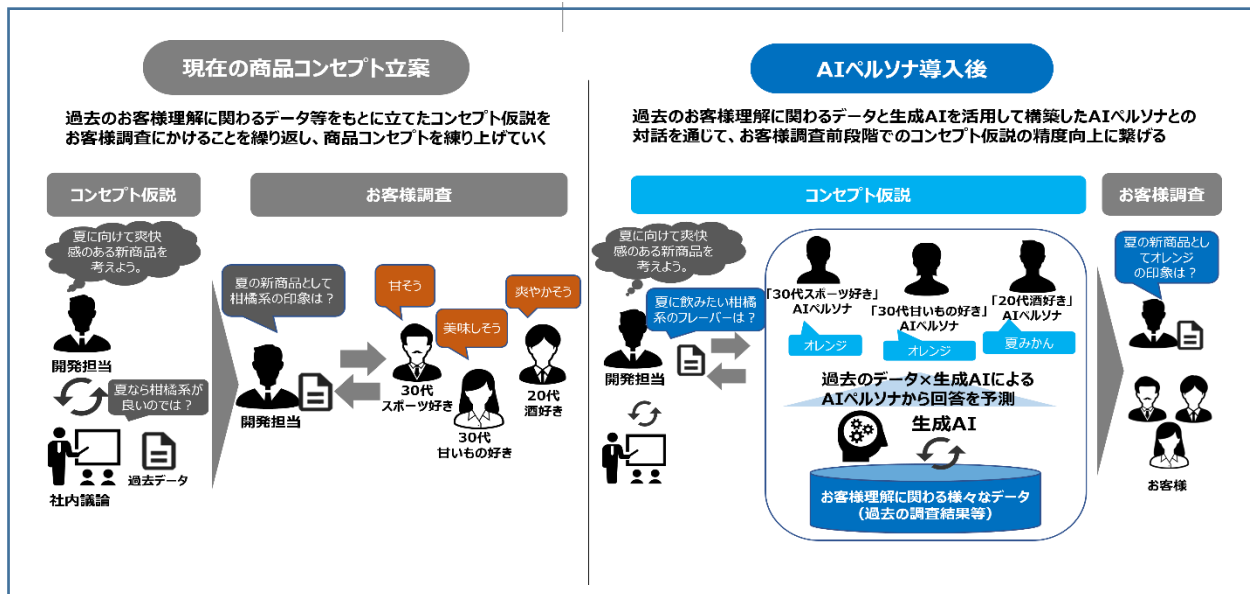
※ 1：Ready to Drink の略。栓を開けてそのまま飲めるアルコール飲料

※ 2：サービス・商品の典型的なユーザー像

新品開発工程では、ブランド戦略や過去に発売した商品の動向を参考としながら、守るべきところ、変えるべきところ、どう新しく見せられるかといった、新しい商品コンセプトを検討していく工程があります。この工程ではお客様に対してインタビュー調査を行います。平均 50 時間と多くの時間がかかるため、新品開発期間が長期化する傾向がありました。

この課題を解決するために、インタビュー調査から得たお客様の声を生成 AI に学習させ「キリン 氷結®」ユーザーの AI ペルソナの構築を開始しました。商品コンセプトやフレーバーに対する質問を与えることで、顧客インサイトの抽出を疑似的に行い、商品開発に利用する検証を進めていきます。

当社は、今後もデジタル技術を活用したイノベティブな商品開発手法を取り入れることで、お客様理解の質の向上とスピーディな商品開発を目指します。



キリングroupは長期経営構想「キリングroup・ビジョン 2027 (KV2027)」において、イノベーションを実現する組織能力の一つとして「価値創造を加速する ICT」を掲げ、DX による新たな価値創造に継続して挑戦しています。

これからも ICT を活用したグループ全体の DX を加速させ、新たな価値を生み出し続けることで持続的な成長を目指します。

キリングroupは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

（お客様お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 お客様相談室 フリーダイヤル 0120-770-502 <https://www.kirinholdings.co.jp/customer/>
 企業情報 Web サイト <https://www.kirinholdings.com/>